



日本共産党 中野区議会議員 浦野さとみの区政報告

ほっこり通信

No. **78**

何でも無料生活相談実施中
e-mail: urano@jcp-seven.jp
携帯電話: 090-8049-4784

●ホームページ: <http://urano-satomi.jp>
浦野さとみ 検索
●Twitter: @urano_satomi
●Facebook: 浦野さとみ



聞かせて、
あなたのこと、
街のこと



区立公園の遊具

点検→緊急補修・更新へ

区は昨年度、区内115公園503施設の公園遊具の法定点検を実施。その結果、図1のような結果となり、総合判定C・Dランクで金属部分の摩耗や木部の腐食、コンクリート基礎が露出しているなどにより「使用不可対象」となるものが83公園169施設あったことを報告しました。

8月29日の建設委員会では、公園遊具の安全確保について緊急対策を実施していく予定が報告。図1で、C(補修をしなければ使用不可)・Dと判定された公園・施設のうち、81公園162施設について、コンクリート基礎が露出している部分の被覆工事など、遊具を安全に利用できるようにしていく予定です。また、今後、遊具の選定や設置の可否については、地域の意見などを聴きながら設置していく方針が示されました。



図1 公園遊具点検の結果 (7月3日建設委員会資料から抜粋)

総合判定ランク	公園数	施設数
A(健全)	2	6
B(軽微な劣化はあるが、経過観察)	86	208
C(補修の必要箇所があるものの使用可)	53	72
C(補修をしなければ使用不可)	80	148
D(緊急に補修又は撤去が必要)	19	21
その他	15	48

調査対象 115公園503施設 平均設置経過年数29年(最長52年)

新年度予算に向けて

—区内、各団体の皆さんとの懇談会—

日本共産党区議団は、日々、寄せられる声や要望、また、区内各団体の皆さんとの懇談を重ねて、毎年、区長に対し予算要望書を提出しています。今年も、子ども・医療・福祉・町会・商店街・スポーツ・建設など、様々な団体の皆さんとの懇談の中で多岐に渡る要望をいただいています。1つ1つ実現へ向けて取り組むとともに、9月11日からの議会定例会でも取り上げていきます。引き続き、地域の要望もぜひ、お寄せください。



公園の遊具の種類を増やして欲しい

各健診の受診率を高めるために、自己負担の軽減を

23区で中野だけが実施していない木造住宅耐震補助制度を早急に

消費税10%で商売はさらにきつくなる…

家賃補助があると助かります

第16次東北支援 女川町の復興住宅へ

7月30日・31日、党区議団として16回目(浦野は12回目)となる東北支援。今回は、女川町の復興住宅へ伺い、地域の方々にご協力いただいた支援募金で物資を購入、150世帯へお届けしました(写真上)。集会所で開催した劇団「じゃけん」さんのお芝居上演は会場いっぱいの大盛況。「久々に笑ったよ」「忘れないでいて下さってありがとね」などの声が寄せられました。ご協力いただいたすべての皆さんに、感謝申し上げます。



▲お届けした物資



▲集会所でお芝居上演

行政視察へ

(山口県防府市・広島県呉市)

8月1日・2日、山口県防府市で「学校施設長寿命化計画」について、広島県呉市で「子育て世代包括支援センター」について視察。中野区において、今後のヒント、参考になることが沢山ありました。



▲防府市議会前にて



▲呉市の子育て世代包括支援センター

街頭にて

朝は、中野駅・東中野駅・新井薬師前駅・沼袋駅の各駅で、街頭からの区政報告を継続。以前の職場、中野共立病院・診療所などの有志スタッフが毎月開催している中野駅北口でのなんでも相談会に、毎月、参加しています。



▲朝、中野駅北口にて



▲街頭なんでも相談会

制度紹介 Part①

ご存じですか? 「なかのEYE」

区では、区への意見・要望を「区民の声」として受け付け、対応をしていますが、中でも特に多いのが、道路、公園、ごみ集積場などの施設の破損などに対するものです。これまで、区民の皆さんがこれらの情報について区へ連絡する方法は、電話やメールによるものが中心で、区が現場の状況を正確に把握することが困難でした。

そのため、区民の皆さんが、現場の状況の写真や位置情報を区へ簡単に伝達でき、区もそれを受けて迅速に対応できるよう、「区民の声」スマートフォンアプリ(なかのEYE)を昨年8月から導入しています。好評の声が多数、寄せられています。

ぜひ、ご活用下さい。

(もちろん、これまで同様に、私に相談・要望も引き続き、お寄せください)

なかのEYE▶
ホーム画面



▲このQRコードから
「なかのEYE」のページへ



浦野さとみ プロフィール

1980年千葉県松戸市生(38才)。2003年3月、千葉医療福祉専門学校・作業療法学科卒。同年4月、作業療法士として中野共立病院・リハビリ室入職。2008年リハビリ室主任。2011年3月、8年間勤めた病院を退職し、中野区議会議員選挙立候補、初当選。現在、3期目(総務委員会、地域包括ケア推進調査特別委員会に所属)。趣味:竹富島への旅行、ゆずのライブへ行くこと、ソフトボール・野球。

地域のこと、身近なお困りごとなど、お気軽にご相談下さい。

弁護士をはじめ、各専門家などと連携しながら、解決に力を尽くします。

(弁護士による無料法律相談も実施中です)

